

八王子北高等学校 令和8年度（1学年用）教科 外国語 科目 論理・表現Ⅰ

教科：外国語 科目：論理・表現Ⅰ 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A組～ E組

教科担当者：

使用教科書：（CROWN Logic and Expression I New Edition）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】目的や場面、状況に応じて外国語で情報や考えなどの要点などを理解し、これを活用して表現したり、伝えたりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の基本的な音声構造や文法構造、言語の働きを理解する。さらに獲得した知識を実際のコミュニケーションの場で適切に活用できる。	様々な場面や状況で得られる情報をつかみ、聞き手や読み手への配慮を行いながら、自分の言葉で表現することができる。	積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。また生涯にわたって外国語の習得に継続して取り組もうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
A 現在を表す表現 【知識及び技能】 現在形と現在進行形の基本構造を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 身につけた現在時制の文を用いて相手に意見を伝えることができる。時制を意識して文を読んだり、書いたり、話したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的、自律的に学習し、学習した文の種類を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	【指導項目】 教科書Lesson1 Workbook Lesson1			○	○	・現在形と現在進行形の基本構造を理解する。 ・現在形と現在進行形を活用して文を読んだり、書いたり、話したりしている。 ・自ら積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	5	
B 過去を表す表現 【知識及び技能】 過去形と過去進行形の基本構造を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 身につけた過去時制の文を用いて相手に意見を伝えることができる。時制を意識して文を読んだり、書いたり、話したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的、自律的に学習し、学習した文の種類を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	【指導項目】 教科書Lesson2 Workbook Lesson2			○	○	・過去形と過去進行形の基本構造を理解する。 ・過去形と過去進行形を活用して文を読んだり、書いたり、話したりしている。 ・自ら積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	6	
定期考査							○	○		1	
C 未来を表す表現 【知識及び技能】 未来を表す助動詞will やbe going to、を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 未来を表す表現を用いて自身の予定などを相手に適切に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に経験を発表したり、また他者の経験を聞こうとしている。	【指導項目】 教科書Lesson3 Workbook Lesson3			○	○	・未来を表す助動詞will やbe going to、現在形、進行形の構造について基本構造を理解している。 ・これまでの経験についてまとめ、他者に伝えたり、質問に答えたりしている。 ・主体的に発表に取り組んでいる。	○	○	○	5	
D 現在完了形 【知識及び技能】 現在完了の構造を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 現在完了形を用いて経験などの用法を使うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に経験を発表したり、また他者の経験を聞こうとしている。	【指導項目】 教科書Lesson4 Workbook Lesson4			○	○	・現在完了形について基本構造を理解している。 ・現在までの経験についてまとめ、他者に伝えたり、質問に答えたりしている。 ・主体的に発表に取り組んでいる。	○	○	○	4	
定期考査							○	○		1	

1  
学  
期

	E 助動詞 【知識及び技能】 助動詞の基本的な意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 助動詞を適切に用いてパートナーに自分のことを適切に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に自身のことについて、パートナーと会話を続けようとする。	[指導項目] 教科書Lesson 5 Workbook Lesson 5						○	○	・助動詞の基本構造について理解している。 ・助動詞を用いて、題材に対する自身の意見を明確に書き、それを適切にクラスに発表することができる。 ・主体的に自身の意見を書こうとし、それを発表している。	○	○	○	5
	F to不定詞 【知識及び技能】 不定詞の基本的な文法構造を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 不定詞を適切に用いて、パートナーに適切に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見を適切にクラスに伝えようとする。	[指導項目] 教科書Lesson 6 Workbook Lesson 6						○	○	・不定詞の基本構造について理解している。 ・不定詞を用いて、題材に対する自身の意見を明確に書き、それを適切にクラスに発表することができる。 ・主体的に自身の意見を書こうとし、それを発表している。	○	○	○	5
	定期考査										○	○		1
2 学 期	G 動名詞 【知識及び技能】 動名詞の基本的な文法構造を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 動名詞を適切に用いて、パートナーに適切に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見を適切にクラスに伝えようとする。	[指導項目] 教科書Lesson 7 Workbook Lesson 7						○	○	・動名詞の基本構造について理解している。 ・動名詞を用いて、自身の意見について適切に書き、それを皆の前で適切に発表する。またその中でやり取りをしている。 ・主体的に取り組み、また発表の際では主体的にやり取りをしようとしている。	○	○	○	4
	H 不定詞 【知識及び技能】 不定詞の基本的な文法構造を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 不定詞を適切に用いて、パートナーに適切に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見を適切にクラスに伝えようとする。	[指導項目] 教科書Lesson 8 Workbook Lesson 8						○	○	・不定詞の基本構造について理解している。 ・不定詞を用いて、題材に対する自身の意見を明確に書き、それを適切にクラスに発表することができる。 ・主体的に自身の意見を書こうとし、それを発表している。	○	○	○	6
	定期考査										○	○		1
3 学 期	I 関係代名詞 【知識及び技能】 関係代名詞の基本的な文法構造を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 関係代名詞を適切に用いて、パートナーに適切に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見を適切にクラスに伝えようとする。	[指導項目] 教科書Lesson 9 Workbook Lesson 9						○	○	・関係代名詞の基本構造について理解している。 ・関係代名詞を用いて、自身の意見について適切に書き、それを皆の前で適切に発表する。またその中でやり取りをしている。 ・主体的に取り組み、また発表の際では主体的にやり取りをしようとしている。	○	○	○	4
	J 関係副詞・仮定法 【知識及び技能】 関係副詞・仮定法の基本的な文法構造を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 関係副詞・仮定法を適切に用いて、英文を適切に説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 物事の描写や説明を自発的に行う。	[指導項目] 教科書Lesson 10 Workbook Lesson 10						○	○	・関係副詞・仮定法の基本構造について理解している。 ・関係副詞・仮定法を用いて、物事の描写を説明することができる。 ・主体的に分詞を使った英会話活動に参加している。	○	○	○	8
													合計	55